

2023年度 学校関係者評価委員会 報告

保護者アンケート、教職員の自己評価を基に行った学校関係者評価委員会の結果を報告します

(保護者アンケート～コドモンアプリ使用 2024.1 実施、教職員自己評価・評価委員会 2024.2 実施)

○全般について

- ・アンケート結果から、学年が上がるほど、満足度が高いことが推測される
- ・アンケート結果に「思わない」の回答がほとんどないことも気になる。3段階評価を4段階評価にすると評価が分かりやすいのではないか

○教育内容について

- ・縦割り(異年齢)保育の良さが活かされている。優しさや思いやりの心が育まれ、子どもの成長が感じられる
- ・モンテッソーリ教育を行う中で、特に子どもの選びが大切にされ、自主性が育っていることがうかがえる
- ・カトリック幼稚園の教育を通し、子ども達に平和な心が生まれている

○子育て支援について

- ・未就園児クラスや預かり保育の充実などに関して、保護者のニーズが高い。教育理念、園の方針を大切にしながら、どこまで要望に応えられるか対応を検討していくとよい

○園児募集について

- ・園を多くの人に知ってもらうため、保護者の協力を得ながら、宣伝にもっと力を注いだほうがよい(ポスター掲示や保護者を通しての宣伝等)

○保護者へのコドモンアプリを通じた配信について

- ・様々な機能の便利さを感じる一方、機能の不具合の改善や一部のお知らせ(給食だより等)の紙面配布等の要望がある
- ・情報発信力が高まり、園の取組みが保護者に伝わりやすくなった。しかし、発信力を高めるために保育現場での職員の作業が増えることが無いよう、あくまでも子どもとの関わりが優先されるよう今後も取り組んでほしい

【更により良い幼稚園づくりをしていくための今後の課題】

- ・幼稚園の教育理念を重んじ、大切にしているところは残しながら、世の中のニーズに合わせ、子育て支援がより充実するよう対応を検討していく
- ・一人一人の保護者の悩みや相談に耳を傾け、より丁寧にコミュニケーションを図っていく
- ・園での取り組みや子どもの様子など、具体的で分かりやすい情報発信を行い、教育方針や教育内容等、園の大切にしていることを保護者に伝えていくよう努める

『自分でできた!』という子ども達の喜びの体験を大切に、職員一同、保護者とともに子ども達の成長を見守っていくことができるよう、努めていきたいと思っております。